



熊木 (東近江) から発売中のスタンド型本尊・脇侍は絹本手書きの本尊を、特殊技術によりガラスで嵌め、フレームの無いスッキリとした製品として人気が高いが、LEDを木製台座 (黒・茶) に組み込んだタイプの製品が新発売された。

従来製品も仏壇内の上からの照明により、光がガラスを透過することで透明感を演出してきたが、台座に組み込まれたLEDが下からライティングすることで、仏像や名号が浮かび上がり、ガラス縁に生まれる光の輪郭が掛軸そのものを引き立たせ、礼拝する気持ち自然と生み出す光の演出を作り出す。

今回の製品はオリジナル製品開発の中で光りの演出にこだわってきた熊木らしい製品でもある。

スタンド型本尊・脇侍のサイズはL 高250ミリ×幅120ミリ×奥行360ミリで参考上代価格は四万四千円、M 高210ミリ×幅120ミリ×奥行360ミリで参考上代価格は四万二千円、S 高180ミリ×幅100ミリ×奥行360ミリで参考上代価格は四万円。本尊と脇侍のサイズの組み合わせは例えばMサイズを本尊としてSサイズを両脇侍に、あるいは本尊をLとして両脇侍をMとするなど自由。

LEDのない従来型製

品も人気。

◎熊木 TEL0748
(23) 0490 FAX
X0748(23) 02
三〇

宗教工芸新聞2011年
6月号掲載